

## ガイド制度等検討 WG の設置について

### I. WGの趣旨

西大台地区への利用調整地区の指定を契機に、より質の高い自然体験・環境学習の推進を図るため、大台ヶ原におけるガイド制度等について検討を行うもの。

### II. 目標

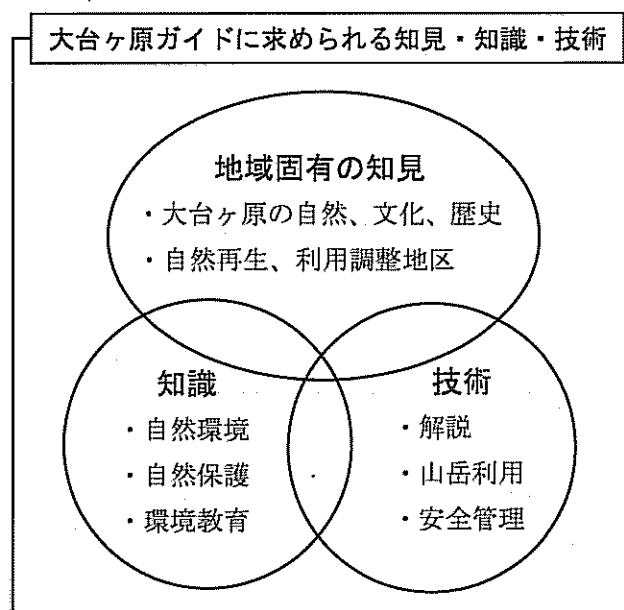
大台ヶ原におけるガイド推奨の仕組みを確立することを目標とする。

当面、西大台利用調整地区におけるガイド推奨の仕組みのひとつとして、ガイド登録制度を確立することを目標とする。

### III. 検討にあたってのポイント

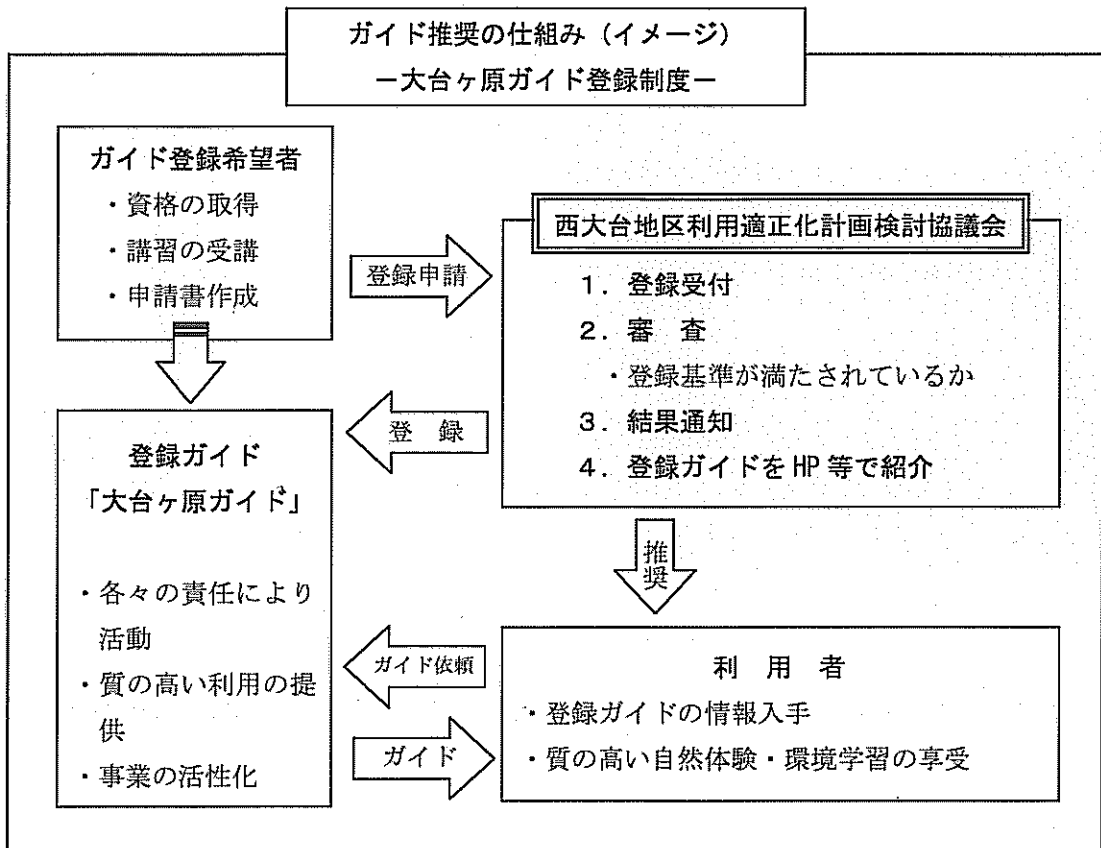
#### 1. 大台ヶ原ガイドに求められる知見・知識・技術

- ・現在、各地でガイドによる活動が行われているが、ガイドに求められる知識や技術は、対象とするフィールドや利用者のニーズによって様々である。
- ・山岳地の国立公園である大台ヶ原で活動するガイドには、以下の知識や技術等が求められる。



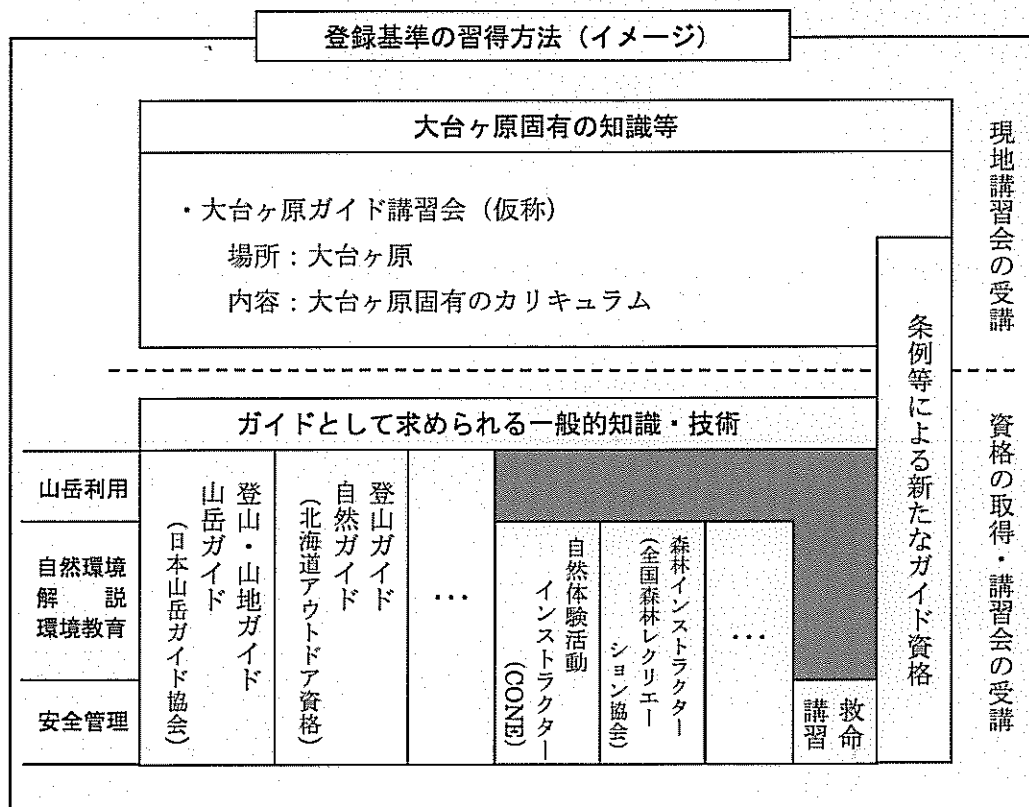
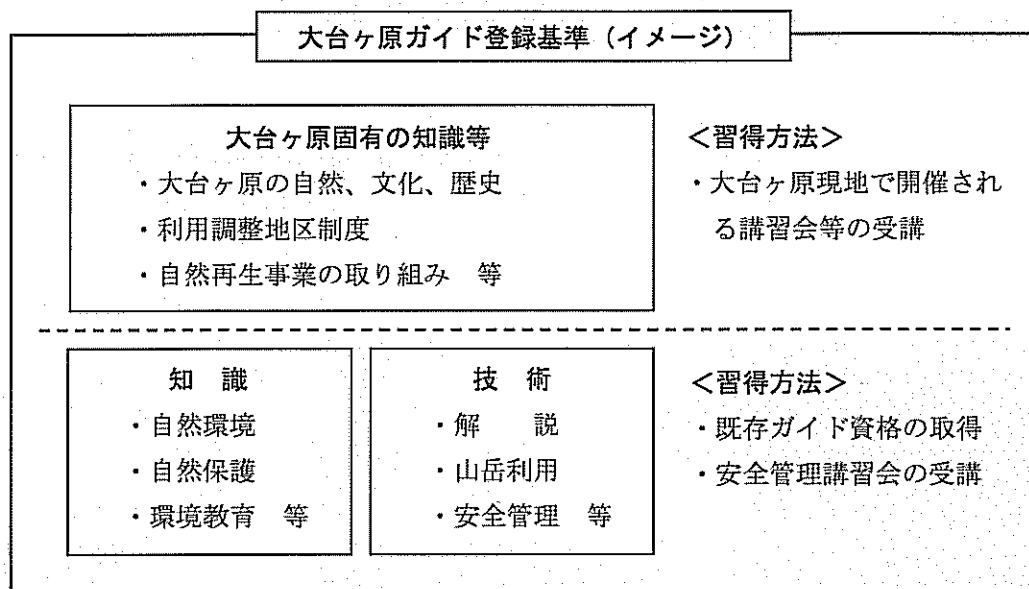
## 2. ガイド推奨の仕組み

- ・当面、西大台利用調整地区におけるガイド登録制度の確立を目指す。
- ・ガイド登録希望者は、西大台地区利用適正化計画検討協議会に申請する。
- ・協議会は、登録基準（大台ヶ原で活動するガイドとして必要な一定の基準）に基づき申請を審査し、その基準を満たす者を「大台ヶ原ガイド」として登録する。また、登録ガイドをホームページ等で紹介することにより、ガイドを推奨する。
- ・利用者は、ホームページ等から情報を入手し、各ガイドに依頼する。
- ・登録ガイドは、各々の責任においてガイド活動を行い、利用者に質の高い利用を提供する。



### 3. ガイド登録の基準

- ・「大台ヶ原ガイド」として登録されるための基準を定める。
- ・登録基準は、大台ヶ原で活動するガイドとして必要な一定の知識や技術等に基づき定める。
- ・ガイド登録希望者は、一般的な資格・講習等の制度を活用するとともに、大台ヶ原現地での講習の受講により、基準を満たすために必要な知識等を習得する。



#### IV. 今後のスケジュールと各WGにおける検討内容（予定）

##### 第1回WG（18年12月18日）

- ・WGの設置
- ・各地の事例
- ・ガイドのあり方

##### 第2回WG（19年2月）

- ・ガイド推奨の仕組み
- ・ガイド登録の基準

##### 第3回WG（19年5月）

- ・ガイド推奨の仕組み
- ・ガイド登録の基準
- ・ガイド講習会プログラム

##### 第4回WG（19年8月）

- ・ガイド登録の基準
- ・ガイド講習会プログラム
- ・ガイドプログラム

##### 第5回WG（19年11月）

- ・ガイドプログラム
- ・西大台地区における運用

##### 第6回WG（20年2月）

- ・西大台地区における運用

表 今後のスケジュール

	平成18年度				平成19年度												平成20年度	平成21年度～												
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月														
ガイド制度等検討WG	●		●			●			●				●			●														
<検討項目>																														
1. ガイドのあり方	←→																													
2. ガイド推奨の仕組み			←→																											
3. ガイド登録の基準			←→																											
4. ガイド講習会プログラム										←→																				
5. ガイドプログラム										←→																				
6. 西大台利用調整地区における運用																					←→									

各種検討・ガイド推奨の仕組みの確立に向けた  
条件整備（人材育成等）

西大台地区におけるガイド推奨の仕組み  
（登録制度）の確立・運用